

## 高松人権アンケート

各学校では定期的に、児童・生徒たちに学校内外の生活についてのアンケートを取っています。一人一人のいじめや悩み、困り感や心配なこと等について、学校が感知することのできる一つの手段です。もちろん、記述された内容については、解消に向けて早急に取り組みます。

本校ではそのアンケートを毎月一回、日を決めて全校一斉に『高松人権アンケート』として実施しています。設問の内容は、生徒たちが、「自分の悩み事」だけでなく、ひと月の生活を振り返って「自分自身が頑張ったこと」や「誰かの役に立ったと思えること」、「周りで頑張っている人のこと」、「周りで困っていそうな人のこと」等についても設問し、自由に記述できるようにしています。

設問の1つ「誰かのために行動しましたか？誰かを助けましたか？」への回答の一部を紹介します。「足を怪我している人がいたので、席を譲りました。」、「外国の人が、電車のホームでどれに乗ればいいのか困っていたので、教えてあげた。」、「自転車から荷物を落とした人がいて、一緒に拾った。」、「授業で分からない人にじっくり教えてあげた。」、「母の家事を自分から手伝った。」など毎月たくさんの方が書かれています。自分が役に立っているという自己効力感を高めてほしいと思っています。

明るく前向きで楽しい学校での集団生活を送るために、自分自身で努力したことは自信をもって表明し、伝える。それだけでなく、周囲の様子にも気を配り、他者の良い点、見習いたいところを評価したり、困っていると思われることがあれば、それを伝えることで助けたりできる。この取組を通して、自分だけでなく周りのみんなが、その人らしく生きていける社会をつくるという人権感覚が磨かれていくことにも期待しています。

関連することの一つ、7月12日(土)に、社会を明るくする運動の一環である「第38回みなと区民の集い」が赤坂区民センターで行われました。区内の中学校4校と共に、本校からは吹奏楽部が出演して当日来場の皆様に演奏を披露しました。安全で明るい社会を築こうとする地域の活動にかかわることができました。中学生のできる立派な社会貢献の一つです。



港区立高松中学校 X (旧 Twitter)  
学校生活のようすなどを X にて発信しています。  
学校 HP の学校ブログと合わせてご覧ください。